



kaminorippo.org

神の律法：シリーズ概要

神の律法：愛と正義の証

神の律法は、単なる神の命令の集まりという認識をはるかに超えた、愛と正義の証として存在します。それは人類の回復への道しるべを提供し、創造者が意図した罪のない状態に戻ろうとする者を導きます。各戒めは文字通りで揺るぎなく、反抗的な魂を和解させ、神の完全な意志と調和させるために設計されています。

服従の必要性

律法への服従は誰にも強制されるものではありませんが、救いのためには絶対的な要件です。故意かつ意図的に不服従する者は、創造者と回復または和解することはできません。父は、意図的に律法に不服従する者を子の贖いの犠牲から利益を得るために送ることはありません。戒めを忠実に守ろうとする者だけが、イエスと結ばれて赦しと救いを得るのです。

真理を共有する責任

律法の真理を共有することは謙虚さと敬意を要求します。それは、神の指針に人生を合わせようとする者を装備するからです。このシリーズは、何世紀にもわたる誤った教えからの解放と、創造者と調和して生きることによる深い精神的、感情的、肉体的な恩恵を体験する喜びを提供します。

理解の変化を検証する

この研究では、イエスとその使徒たちのメシアニック・ユダヤ教—律法が中心であった—から、服従がキリストの拒絶と誤解されがちな現代キリスト教への移行を探ります。この移行は、旧約聖書やイエスの言葉によって支持されておらず、**安息日**、**割礼**、**食事法**などを含む神の戒めの広範な無視につながっています。

神の純粋な律法への回帰の呼びかけ

聖書に基づいてこれらの戒めを扱うことで、ラビ的伝統や、神学校内で牧師が群衆を喜ばせ生計を確保するために先入観を持ち疑問を持たずに受け継ぐ神学的適合の根強いサイクルの影響から解放され、このシリーズは神の純粹で永遠の律法への回帰を呼びかけます。創造者の律法への服従は、キャリアの向上や仕事の安定のためのものに貶められてはなりません。それは真の信仰と創造者への献身の必須の表現であり、神の子キリストを通じた永遠の命へと導くのです。